



南雲和夫

**質問**

観光事業、課税の徴収部門の強化や保育園などの施設が多いといった特殊事情はあるが、市町村財政比較分析表で定員管理の適正度は類似団体の1.7倍という数値である。観光事業の民営化、指定管理者導入に併せ、適正人員をどうとらえ、どう補完していくのか。

**町長答弁**

比較だけで議論することは危険であり、行政サービスの内容や今後の運営を考慮し適切な定数を見直し、削減に向けて努力したい。ロープウエー事業の民営化により数年間に渡り一般会計で負担する人件費は増加するが、それに合った行政サービスの向上に努めたい。

また指定管理者導入ではサービスの向上と経費節減の効果の両面で考えていく。勸奨退職の促進を図りながら最少限度の補充をしていきたい。

**質問**

権限の委譲により専門知識の人材の育成・確保は必要となってきた。また、来年度より行革のスタートとなるが執行部門における体制づくりに期待したい。

**町長答弁**

職員の意見も聞いていきたい。そういう中で方向を示し、そして同じ御輿をいっしょに担いでいただきたい。

**質問**

事務事業の見直しと関連



雪国館に指定管理者制度を導入する考えはないか

セント程度の事業費の確保は行政運営上、最低限の数値であり、具体的に元気でたくましい町を目指すには15パーセント、10億円の確保が必要となる。不足する3億円は自立プランの策定の中で探りたい。また指摘の見直しについては行政改革を進める中で必要と認められた時には、自分を先頭にしてみたい。

**質問**

湯沢町自立プランの会議に町民の傍聴を認め、希望者があれば途中からでも会議への参加を認める考えがあるか。

**町長答弁**

趣旨、目的を理解いただける方はおおいに参加したいと思っている。全体会議の中で検討させていきたい。

**雪国館の運営について**

**質問**

入館者が少ないことから日本画の運用・利用方法について質問した折、当町の

**教育長答弁**

今後の展示方法については検討していかねければなりません。利用方法の制限は特に前任者からも聞いていないし、一切そのようなことはありません。

**質問**

文化事業には、人と人との関わり、交流が大切な要素の一つとしてあります。管理運営収支で過去3年平均でも年間1千400万円近く不足が生じている。運営の改善を図るためにも指定管理者制度導入の考えはできないか。

**教育長答弁**

資料館という性質上、館内には文化財、歴史などの多くの資料が保管されている。制度に向けた根本的な見直しをし、近い将来での指定管理者制度導入を考えたい。

行政改革の進捗状況と今後の対応について

一般

質問

質問